

運行管理者研修の実施

バス事業における運行管理体制の充実・強化のため、平成16年から実施している研修で、平成27年度で12回目の開催となりました。

研修場所は、専属のインストラクターと走行コース・研修施設を備えている（株）クレフィール湖東（滋賀県東近江市）の交通安全研修所を利用しました。

なお、この研修は、全日本自治団体労働組合(都市公共交通評議会)との共催です。

【研修概要】

- 1 開催日 平成27年7月15日（水）～17日（金） <2泊3日>
- 2 場所 （株）クレフィール湖東交通安全研修所
- 3 研修内容（詳細は別紙 運行管理者研修時間割表）

(1) 講演(その1)

「バス事業の安全対策について」

国土交通省自動車局安全政策課
自動車安全監査官
柴田 宗範 氏



(2) 講演(その2)

「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング（KYT）と
運転において【みる】とは？」

独立行政法人
自動車事故対策機構
滋賀支所チーフ
豊田 奨 氏



(3)講演 (その3)

「事業用自動車の安全を確保するために」

しずてつジャストライン(株)
安全対策部運行支援課
八木 敏晴 氏



(4)運行管理にかかる実地指導

クレフィール湖東
交通安全研修所
インストラクター



(5)グループ討議

<指導・助言> しずてつジャストライン(株)安全対策部運行支援課

八木 敏晴 氏

<テーマ>

- 1班 「運輸安全マネジメント（エコ・安全運転・省エネ運転）の確立と取組み
- 2班 運転業務からくるストレス（モータリゼーションストレス）について（病気と健康管理）
- 3班 「高齢者社会への対応（対高齢者に対する安全とサービス、シニア運転者の管理指導）」
- 4班 「車内事故防止対策・・・目配り・気配り、安全と安心、対高齢者・車椅子等体の不自由な方への対応」





グループ討議の班別報告の様子

4 参加都市

青森市、仙台市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、高槻市、大阪市、伊丹市、
尼崎市、神戸市、松江市、徳島市、佐賀市、長崎県、佐世保市、鹿児島市

計 17 都市

5 参加者数 39名

